

江戸川区の概要

江戸川区は東京都の最東端で首都圏の中心に位置し、面積 49.09 km²、人口約 70 万人の全国有数の大都市です。(令和 5 年 1 2 月 1 日現在)

地形は南北 13km、東西 8 km の南北に細長い平坦地で、江戸川をはじめ荒川や中川、新中川などの豊かな河川と東京湾に面した水辺を有しています。

さらに全国で初めて親水公園を整備し、豊かな水と緑が共生している都市でもあります。

平成 30 年 10 月には葛西海浜公園がラムサール条約湿地に登録されるなど、本区の豊かな自然環境は世界的にも評価されています。



区内には東西に 5 本の鉄道と環状道路や都心に向かう高速道路、主要幹線道路が通っており、こうした交通網は、都心に 15 分程度で行ける立地のよさにもなっています。

市街地形成の歴史や交通網の充実などにより、戸建て中心のまち、高層住宅中心のまち、昔ながらの商店街のあるまち、ものづくりを支える工場が集まったまち、農業や花卉栽培が行われているまちといった、地域ごとに個性の違う顔を持つ多様性のある都市でもあります。

本区は水と緑の快適な環境に包まれ、笑顔溢れる子どもたちの活気に満ちた姿や、「自分たちのまちは自分たちの手で」という区民の熱い心意気に満ちた姿を随所に見ることが出来ます。

さらに地域力を高め日本一満足できる「わがまち」の実現を目指しています。

